

つなげよう つながろう
ふたばのわ

コミュニティ情報紙「ふたばのわ」は、
町民皆さんとそれを支える全ての人を巻き込み
それぞれの思いやあらゆる情報に
共有・共感できる紙面をめざしています。
月に一度、ふたばのわのページをめくって
みんなで一緒に笑顔になりませんか。



表紙は、YoY交流会(群馬県)星野富弘美術館からの景色

▶ 芸術の秋来る 第4回双葉町民作品展覧会(P2~3)

▶ Topics 各地の秋模様(P4)

▶ 双葉町駅伝チーム 秋のふくしま路を走破・双葉町役場各課紹介①(P5)

▶ スマイルフォト・情報掲示板(P6) ▶ お知らせ・双葉町役場各課紹介②(P7)

▶ 放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム(P8)

■発行：双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集：ふたさぼ広報チーム(双葉町復興支援員)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

 町公式フェイスブックページ ▼
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

 町公式ブログ ▼
<https://futabanowa.wordpress.com>





貝の絵ろうそく(すみれ婦人学級)



双葉ダルマ灯ろう(双葉町立幼稚園、南・北小学校1、2年生)



水墨画「福島今昔絵巻 第二巻」(玉野露風・玉野ヒロ子さん・芸文協)

いわき市では、10月28日、29日の2日間、勿来地区総合文化展に合わせ開催されました。双葉町の展示スペースでは、めずらしい山野草の展示や、色とりどりのつるし雛にひとときわ注目が集まっていました。手の込んだ手芸作品を前にして作り方を確認する人や絵画の前で立ち止まり、長い時間鑑賞する人もいました。勿来体育館に双葉町民と植田・勿来地区で活動されている文化サークルの皆さんの作品と一緒に展示されるのは今年で5回目です。会場内では顔なじみの出品者同士があいさつを交わしたり、お互いの作品の前で話し込んだりする姿が見られ、芸術作品を通して人と人との交流も大いに盛り上がっていました。

いわき会場

第4回双葉町民作品展覧会 同時開催 第30回双葉町総合美術展



郡山会場

郡山市では、11月7日、8日の2日間、郡山駅前前のビッグアイにて開催されました。今回は、双葉町芸術文化団体連絡協議会(芸文協)の双葉町総合美術展が第30回の記念開催にあたるため、開会式に伊澤史朗町長、佐々木清一町議会議長を迎えテープカットを行うなど、ひとときわ華やかな開会となりました。
県北・県中地区にお住まいの皆さんや芸文協の皆さんが多数出品され、計約200点の展示となりました。
婦人学級や趣味のサークルで作られた作品も多く、そのどれも温かみを感じられ、町民同士が会話を楽しみながら制作した様子がうかがえました。



絵画の部(芸文協)



正月飾り(せんだん広場手芸教室)



ガラスアート(ひめ萩婦人学級)



エコクラフトの花(はなみずきの会)



芸文協作品



芸文協作品





パンフラワー「バラ」(石井啓子さん)

桜婦人学級シルククラフワ

9月28日、桜婦人学級のシルククラフワ制作の現場に現場にうかがうと、落合仁子先生(浪江町)、田中祐子先生(双葉町)の指導のもと、花茎にワイヤーをくくりつける作業が進められていました。一見簡単そうに見えるこの作業が、後の作品の仕上がりを左右するそうです。

手入れが簡単でアレギーの方でも安全、安心なシルククラフワ。アレンジが可能なところも魅力です。

先生の作品(写真左上)をお手本に、それぞれの個性がプラスされた華やかな作品が仕上がりました。



あじさい会つるし雛

つるし雛のそれぞれの飾りには由来があります。例えば中央の玉(鞆)には丸々と円満に...という願いが込められているそうです。幾重にも花びらを散りばめたようなデザイン。4センチ四方の布を成形し、一つひとつ縫い重ねて作ります。この作業だけでも約一カ月かかるそうです。



菊池平五さん 山野草(芸文協)

自分好みの山野草を見つけた時の喜びは大きい。同じ種類でも、花や葉にそれぞれ個性があり可愛らしいと語る菊池さん。自ら採取した種や挿し木、株分けで増やすこと20年。自宅には約200株の山野草を保有。会場でも多くの方に栽培法を尋ねられていました。



あなたの自慢の作品見せてください

石澤喜久代さん 絵画(芸文協)

動物や自然を題材にした絵画を多く出品した石澤喜久代さんがこれまで手掛けた絵画は140点以上におよびます。全ての作品に思い入れがあると語る石澤さん。絵を見るたびに、それぞれの作品に関わってくださった方との会話や、その時に受けた感動が思い出されるそうです。



「趣味ですか?」とうかがうと「道楽です」と訂正されまして、何よりも絵を描くことが大好きという気持ちが伝わってきました。

高木道子さん 木目込み人形

「ねずみの嫁入り」というタイトルで展示されていた木目込み人形は高木道子さんの作品。東京での避難中に習得した技術に磨きをかけ、今回の作品展のために約3カ月をかけて制作したそうです。一番難しいのは表情の作り込み。14匹のねずみの表情は可愛らしいもの、凛々しいもの、一つとして同じものはなく、嫁入り行列に連なるねずみの気持ちまでを表現しているかのようでした。



宮本吉夫さん 写真(芸文協)

本紙5月15日発行号の桜特集で、カメラマンとしてご参加いただいた宮本吉夫さん。心で思い描いている風景を写真に残すために、感性を磨くこと、周囲に目を向けることを大切にしています。今回出品した桜の写真も、車で新地町を回っていた時に農家の庭先で見つけた光景。このほりが風になびいている一瞬、子どもが駆け出す一瞬、シャッターを押す瞬間によってフレームの中の主役が入れ替わるのも写真の面白さです。



NHKフォトコンテスト 双葉町から2人の入賞者

NHK第6回福島県の桜フォトコンテストにおいて、宮本吉夫さんの「春風」が福島民報社長賞に、清水潔さんの「諸行無常」が入選に輝きました。おめでとうございます。お二人の写真は、来年2月から5月に、県内や東京で開催される写真展や、NHK福島放送局のホームページでご覧いただけます。



福島民報社長賞 春風 宮本吉夫
フォトコンテスト ホームページは こちらから



伊達政宗も歓迎!?

県南双樹会(白河市)・
双萩会(仙台市)食事会

10月29日、30日の2日間、県南双樹会の研修旅行が実施されました。一行は途中、仙台市に立ち寄り双萩会の皆さんと食事会を開催。県南双樹会の館林孝男会長は「会の中から、仙台の皆さんにお会いしたいとの声もあがっていたので実現して良かった」と話しています。交流の時間には、会場となった青葉城本丸会館のおもてなし集団・伊達武将隊も登場し大いに盛り上がりました。



秋的那須高原を散策

～町民トレッキング～

11月11日、那須高原にて第3回双葉町民トレッキングが開催されました。この日、各地から集合した約30人の参加者の皆さんは「那須自然研究路」と名付けられた約2.5キロの起伏の少ない緑豊かなコースを1時間ほどかけて歩きました。参加者の皆さんは「足が疲れたけど空気がきれいで気持ちよかった」「十万山を思い出すなあ」などそれぞれ思いで楽しめたようでした。



双葉町 駅伝チーム 秋のふくしま路を走破



今回も無事ゴールすることができました。
町民の皆さまのご声援ありがとうございました。
(双葉町駅伝チーム 白土直裕監督)

11月19日、第29回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が開催され、53チームが出場し、16区間、94.8キロを走りました。双葉町チームも16人が無事に完走し、結果は昨年より3つ順位を上げ総合45位(町の部24位)でした。時折雪が舞う寒さの中でのレースとなりましたが、沿道にも多くの方が駆けつけ、それぞれの町の旗を振りながら走り抜ける選手たちに声援を送っていました。監督、選手の皆さん、サポーターの皆さんお疲れ様でした。また、応援メッセージを送ってくださった皆さん、タブレット中継にご協力くださった皆さんありがとうございました。

初出場ながら頑張りました!

新妻和也選手(第5区)・守家偲音選手(第8区)・佐藤未彩選手(第9区)

本大会初出場となった中学2年生の守家偲音選手と佐藤未彩選手は、レース後に行われた反省会で「疲れたの一言」と本音を漏らしたものの、表情は明るく走りきったという安堵感で満たされていました。2人が走った区間は、いずれも後半にアップダウンが集中しており、最後の数百メートルは特にきつかったようですが、沿道で双葉町の旗を振りながら応援してくれている人たちには気づいていたとのことで、初出場ながらも落ち着いた走りが見られました。第5区を走った高校1年生の新妻和也選手は順位を2つあげ、中継所直前でも他の選手の追従を振り切って完走。初出場ながらも頼もしい走りを見せてくれました。

サントリー食品インターナショナル賞 双葉町から2人が受賞!

畑中高広選手(第2区)・澤上 晶選手(第15区)

特別協賛のサントリー食品インターナショナルから、男女の最年長出場者となった畑中高広選手(58)と澤上晶選手(36)に記念品が贈られました。

第2区 畑中高広選手



第5区 新妻和也選手



第9区 佐藤未彩選手

後日、町民の皆さんからいただいた応援メッセージをまとめた動画とふくしま駅伝のダイジェスト動画を配信いたします。ぜひご覧ください。

双葉町役場紹介 産業課

☎ 0246-84-5214 ✉ sangyo@town.futaba.fukushima.jp

産業課には、農林水産事業の総合企画に関することなどを担当している農林土木係と、商工業及び観光の総合企画に関することなどを担当している商工労政係があります。産業課は、農業委員会事務局も兼務しており、委員会の運営、農業者年金、農地法に関する業務も担当しています。避難されている農業者の方が、避難先(県外を含む)において、営農再開に向けた取組等を行う場合のご相談、町内のイノシン等野生動物による被害対策のご相談も受け付けているほか、相馬野馬追や双葉町の祭り・イベント事業に関する業務も担当しています。商工会と連携しながら、双葉町の地域産業の事業再開をめざし日々業務にあたっております。町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



(左から)
後列: 塩澤・大和田・酒井
前列: 課長補佐 中野・課長 志賀(睦)

ふたさぼのお スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



10月10日(火)
グラウンドゴルフ大会(つくば市)



10月18日(水)
老人クラブ連合会
パークゴルフ大会(福島市)



10月27日(金)
県北ふたば会
いも煮会
(福島市)



10月28日(土)
いわき大交流フェスタ
(いわき市)



10月29日(日)
勿来地区
総合芸能祭控室
(いわき市)



11月5日(日)
東京ふれあい双葉会
お茶会(東京都)

自治会イベント

双葉町県中地区自治会(郡山市)

12/16(土) ▶ クリスマス会

双葉町つくば自治会(つくば市)

12/19(火) ▶ 忘年会

県北ふたば会(福島市)

12/22(金) ▶ 茶和会

県南双樹会(白河市)

12/22(金) ▶ 料理教室

12/23(土) ▶ 餅つき

情報掲示板**

双葉町埼玉自治会(加須市)

12/21(木) ▶ クリスマス会

はなみずき婦人学級、
ボランティアカフェの
皆さんとの共催となります

1/14(日) ▶ 餅つき大会

南台仮設はなみずき自治会(いわき市)

日付未定 ▶ クリスマス会開催予定

イベント(その他)

▶ せんだん広場もちつき大会

日時: 12月20日(水) 場所: せんだん広場(郡山市)

※11月24日時点の情報です。

お知らせ

情報

平成30年度 東北地区国立大学法人等職員業務研究会

東北地区内の国立大学法人等で働く先輩職員の話を知ることができる貴重な機会ですので、国立大学法人等に対する理解を深めていただくためにも奮ってご来場ください。

【日時】12月16日(土)

10:30~15:00 ※入退場自由

【場所】東北大学 川内北キャンパス 講義棟C

プログラム

- ・国立大学法人等職員の業務内容についての概要説明(要予約)
- ・若手職員による座談会(要予約)
- ・若手職員による個別相談会(予約不要)
- ・各国立大学法人等による個別説明会(個別説明のみ参加は予約不要)

概要説明・若手職員による座談会の予約方法
東北地区国立大学法人等職員採用実施委員会
ホームページからお申し込みください。

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken>

問い合わせ先

東北地区国立大学法人等職員採用試験事務室

☎ 022-217-5676(9:00~17:00、土日祝除く) E-mail shiken@grp.tohoku.ac.jp

情報

自動車事故被害者救済制度のお知らせ

交通遺児等育成資金の貸付

対象者	自動車事故が原因で死亡又は重度の後遺障害を残すこととなった家庭の中学校卒業までのお子様
貸付金額	一時金…155,000円 毎月…1万円または2万円
利子	無
貸付条件	生活困窮家庭
返還	原則として20年以内の月々均等払い

問い合わせ先

独立行政法人

自動車事故対策機構 福島支所

☎ 024-522-6626

Fax 024-522-6627

(詳しくはホームページをご覧ください)

双葉町役場紹介② 総務課

☎ 0246-84-5201 ✉ soumu@town.futaba.fukushima.jp

総務課には、例規の制定改廃や情報公開、職員人事(東日本大震災に係る人的支援の調整を含む)などを担当する**行政係**、歳入、歳出予算並びに決算、財政計画などを担当する**財政係**、公有財産の管理や入札に関することなどを担当する**管財係**があります。

町政の円滑な運営のために総括参事1人を置き、様々な事務の取りまとめにあっているほか、職員11人(うち臨時職員3人)で、今後も町民の皆さまと行政、また庁内の各課をつなぐ役割を担っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



(左から)

後列: 渡辺・黒澤・相川・森山・岡田・田中・後藤
前列: 相楽・中里・課長 舶来・総括参事 武内・木幡

放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

平成29年11月24日

- ① 福島市 北幹線第二応急仮設住宅 ……0.12~0.19
- ② 郡山市 日和田応急仮設住宅 ……0.11~0.25
- ③ 郡山市 喜久田応急仮設住宅 ……0.09~0.67
- ④ 郡山市 富田応急仮設住宅 ……0.17~0.22
- ⑤ いわき市 南台応急仮設住宅 ……0.05~0.07
- ⑥ 白河市 郭内応急仮設住宅 ……0.09~0.12
- ⑦ 福島市 県北保健福祉事務所 ……0.17
- ⑧ 郡山市 県郡山合同庁舎 ……0.10
- ⑨ 白河市 県白河合同庁舎 ……0.07
- ⑩ 会津若松市 県会津若松合同庁舎 ……0.08
- ⑪ 南会津町 県南会津合同庁舎 ……0.05
- ⑫ 南相馬市 県南相馬合同庁舎 ……0.08
- ⑬ いわき市 県いわき合同庁舎 ……0.06



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

地区	地点	平成24年 4月1日	平成29年 11月24日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.56
新山	新山公民館	—	0.38
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.35
新山	双葉南小学校	—	0.42
新山	双葉中学校	—	0.21
新山	県立双葉高等学校	—	0.25
新山	中央公園	—	0.48
下条	双葉総合公園	2.60	0.73
下条	双葉町役場	—	0.28
郡山	郡山公民館	1.48	0.44
細谷	細谷公民館	2.31	0.52
三字	三字公民館	2.53	調整中
山田	山田農村広場	24.47	5.28
石熊	石熊公民館	12.10	2.19
長塚	双葉町体育館	6.25	1.53
長塚	長塚二公民館	3.26	0.36

地区	地点	平成24年 4月1日	平成29年 11月24日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.92
長塚	町西住宅	—	0.23
長塚	JAふたば北部営農センター	—	5.59
長塚	双葉北小学校	—	1.55
長塚	ふたば幼稚園	—	1.42
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.38
長塚	双葉町児童館	—	0.32
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.59
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	調整中
寺松	寺松公民館	3.46	1.05
渋川	渋川公民館	1.48	0.44
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.83
中田	中田公民館	0.77	0.24
両竹	両竹公民館	0.54	調整中
浜野	浜野公民館	0.34	0.07

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>



皆さん、お久しぶりです。出産・育児のため今年1月より休暇をいただいておりますが、11月1日よりふたさぽに復帰しました。休暇中はふたさぽで開催されているママサロンをはじめ、いわき市内の育児サロンやヨガ教室などに参加し、育児生活を楽しんでいました。娘はまだ生後10カ月ということで、慌ただしい毎日ですが、自分が母親になったことで、これまでと違った視点でふたさぽの活動ができていると感じています。どうぞよろしくお願いいたします！ (コミュニティ)山根光保子



ちょうど一カ月前、YoY交流会 in 群馬に取材に行きました。参加者の皆さんは、わたらせ渓谷をトロッコ列車に乗って紅葉狩り。星野富弘美術館では、頸椎を損傷し手足の自由を奪われた星野富弘さんが、口に筆をくわえて描き上げたという作品の数々を鑑賞するなど、秋の一日を楽しんでいました。群馬県=遠い場所というイメージでしたが、いわきからだと同じ3時間ほどで行けるんですね!復興支援員の仕事を始めて8カ月。各地に取材に向うたびに、たくさんの方と出会い、私自身も色々な経験をさせていただいているなあと感じています。今年も残すところあと半月!来年は、アクティブに過ごしたいと思います。(広報)西元美紀子